

What's JICA Volunteer?

## JICAボランティアとは…

JICAボランティアとは、「お互いの価値観・生活様式・文化を尊重し、直接ふれあい、交流しながら、貧困問題、環境問題などその国の社会の抱える問題に取り組み、経済や社会の発展に貢献することを目的とした草の根レベルのボランティア」です。

青年海外協力隊	シニア海外ボランティア	日系社会青年ボランティア	日系社会シニア・ボランティア
対象   20～39歳の方 派遣先   アジア・アフリカ・中南米・大洋州・中近東 協力分野   農林水産、教育、保健衛生、スポーツなど 募集時期   春募集、秋募集の年2回 派遣期間   原則2年間	対象   40～69歳の方 派遣先   アジア・アフリカ・中南米・大洋州・中近東 協力分野   農林水産、教育、保健衛生、スポーツなど 募集時期   春募集、秋募集の年2回 派遣期間   原則2年間	対象   20～39歳の方 派遣先   中南米地域 協力分野   日本語教育、スポーツ、教育、福祉など 募集時期   春募集、秋募集の年2回 派遣期間   原則2年間	対象   40～69歳の方 派遣先   中南米地域 協力分野   日本語教育、スポーツ、教育、福祉など 募集時期   春募集、秋募集の年2回 派遣期間   原則2年間

### ■ 事業の目的

#### 開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与

日本がもつ技術や経験を伝え、開発途上国の人々に役立ててもらっています。

#### 友好親善・相互理解の深化

草の根レベルの交流を通して、現地の人々との相互理解・友好親善を深めます。

#### 国際的視野の涵養とボランティア経験の社会還元

経験を通して遅く、国際人として成長した多くのボランティアが、経験を生かし、日本の地域社会のさまざまな課題に取り組んでいます。

## History

### JICAボランティア事業の歩み

1965年、青年海外協力隊の初代隊員がラオスに派遣されてから半世紀を経て、これまでに約4万人が世界88カ国で青年海外協力隊として活動してきました。今日では、青年海外協力隊の他にも、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニア・ボランティアが創設され、幅広い世代の方々がJICAボランティアに参加されています。

1960

1970

1980

1990

2000

1965年	日本青年海外協力隊(JOCV)発足の協力隊員派遣(ラオス)
1966年	アフリカ(ケニア)に協力隊員初派遣
1968年	中米(エルサルバドル)に協力隊員初派遣
1972年	大洋州(西サモア)に協力隊員初派遣
1974年	国際協力事業団(JICA)設立、日本青年海外協力隊を「青年海外協力隊」と改称
1978年	南米(パラグアイ)に協力隊員初派遣
1985年	海外開発青年(日系社会青年ボランティアの前身)事業開始
1990年	青年海外協力隊 派遣隊員1万人突破 シニア協力専門家(シニア海外ボランティアの前身)事業開始 移住シニア専門家(日系社会シニア・ボランティアの前身)事業開始
1992年	東欧(ハンガリー)に協力隊員初派遣
1996年	海外開発青年を「日系社会青年ボランティア」に改称 シニア協力専門家を「シニア海外ボランティア」に改称 移住シニア専門家を「日系社会シニア・ボランティア」に改称
2000年	青年海外協力隊 派遣隊員2万人突破
2003年	独立行政法人国際協力機構(JICA)発足
2007年	青年海外協力隊 派遣隊員3万人突破
2008年	JBICの海外経済協力部門との統合により新JICA発足
2011年	東日本大震災の復興支援で青年海外協力隊員と帰国隊員が活躍
2015年	青年海外協力隊 派遣隊員4万人突破 青年海外協力隊発足50周年



### 関係団体・JICAデスク

#### ふじのくに静岡・協力隊を育てる会

「協力隊に参加し易く、その経験を地域社会に活かせるような社会を創る」という想いのもとボランティアにより結成された組織です。民間の立場から広く国民に青年海外協力隊事業への理解を図り、協力隊活動に対する支援の輪を広げ、社団法人の開催、帰国後の進路支援などを行っています。

— Information —  
静岡県静岡市葵区駿府町1-70静岡県総合社会福祉会館2階  
静岡県ボランティア協会内「ふじのくに静岡・協力隊を育てる会」事務局  
(TEL) 054-255-7357 (FAX) 054-254-5208  
(Email) evolnt@mail.chabashira.co.jp

#### 青年海外協力隊 静岡県OB会

青年海外協力隊としての経験を、静岡県で活かしてもらおうことを目的とし、その支援・協力をしていく組織です。様々な情報交換や親睦の場を設けて、協力隊経験者のつながりを作ること、これから協力隊を志す方や現在派遣中の隊員のご家族などに対し、経験者の立場から、不安を取り除いたり、より関心を持っていただくための支援に力を入れています。

— Information —  
(Email) exjocv.shizuoka@gmail.com  
(URL) http://fujinokuni-jocv.sakura.ne.jp

#### 静岡県JICA シニア海外ボランティア協会

Shizuoka Overseas Volunteers Association (略称:SOVA)

シニア海外ボランティア経験者が帰国後も、相互の親睦を図るとともに、国際協力の経験を地域社会に還元し、地域の活性化に資することを目的とし、セミナーやシンポジウムの開催などの活動を行っています。

— Information —  
(URL) http://jicasova.sakura.ne.jp/  
※ホームページよりお問合せいただけます

#### 公益社団法人青年海外協力協会 中部支部 (JOCA中部支部)

開発途上国の人々のために自分の持つ技術や経験を活かし活動してきた青年海外協力隊の帰国隊員を中心に組織されている、内閣府認定の公益社団法人です。JOCA中部支部は、東海地区(愛知・岐阜・三重・静岡)、北陸地区(石川・富山・福井)におけるJOCA事業の総合窓口として、中部地域の青年海外協力隊OB会、地方自治体、NGO、NPO、市民団体等との連携により、JICAボランティア事業支援、開発教育の推進、地方自治体への国際化支援、国際交流事業等を行っています。

— Information —  
愛知県名古屋市中村区椿町17-16 丸元ビル804号室  
(TEL) 052-459-7224 (FAX) 052-459-7225 (URL)http://www.joca.or.jp/chubu/

### 国際協力推進員

#### JICA静岡県デスク

伊藤 雅 (いとう みやび)

派遣国: ベトナム  
派遣職種: 日本語教育

— Information —  
〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町14-1  
水の森ビル2F(公財)静岡県国際交流協会  
(TEL) 054-202-0931 (FAX) 054-202-0932  
(Email) jicadpd-desk-shizuokaken@jica.go.jp  
(Facebook) https://www.facebook.com/Jicashizuoka

#### JICA浜松市デスク

吉田 裕 (よした ゆたか)

派遣国: ボツワナ  
派遣職種: コンピューター技術

— Information —  
〒430-0916 静岡県浜松市中区早馬町2-1  
クリエート浜松4F(公財)浜松国際交流協会  
(TEL) 053-458-2118 (FAX) 053-458-2197  
(Email) jicadpd-desk-hamamatsu@jica.go.jp  
※浜松市デスクは2018年1月末で廃止となります。

#### 独立行政法人 国際協力機構 中部国際センター (JICA中部)

Information | 〒453-0872 名古屋市中村区平池町4丁目60-7  
(TEL) 052-533-0220 (FAX) 052-564-3751 (URL) https://www.jica.go.jp/chubu

# 日本も元気にする！ 青年海外協力隊

in 静岡県



世界を元気にした人は、日本も元気にできる

青年海外協力隊をはじめとするJICAボランティアとして開発途上国の課題解決に取り組み、帰国したボランティアの人数が5万人を越えようとしています。彼らは、2年間にわたる開発途上国でのボランティア活動を通して、異なる文化や生活、価値観に触れながら、広い視野や豊かなコミュニケーション能力、課題解決能力を磨いてきました。

青年海外協力隊として赴いた国の課題の解決に取り組む中で、日本という国や自身を顧みながら人間として成長します。帰国後、それぞれの生き方の中で、2年間の経験がどのように活かされているのか、帰国したボランティアのみなさんに聞いてみました。

ここに登場するみなさんのJICAボランティアへの参加から帰国後の「今」のストーリーをJICA中部ホームページで公開しています。

URL >>> <https://www.jica.go.jp/chubu/enterprise/volunteer/index.html>

リサイクル適性  
この印刷物は、印刷済みの紙をリサイクルできます。  
制作…2017年3月